

平成 17 年度観光地等交通対策の実施概要について

平成 18 年 3 月
京都市都市計画局

目次

東山交通社会実験実施概要について	1 ~ 9	ページ
嵐山等観光地交通対策実施概要について	10 ~ 18	ページ
パーク&ライド実施概要について	19 ~ 21	ページ

東山地区における交通社会実験の全体概要

平成17年度は、平成16年度と同様に、

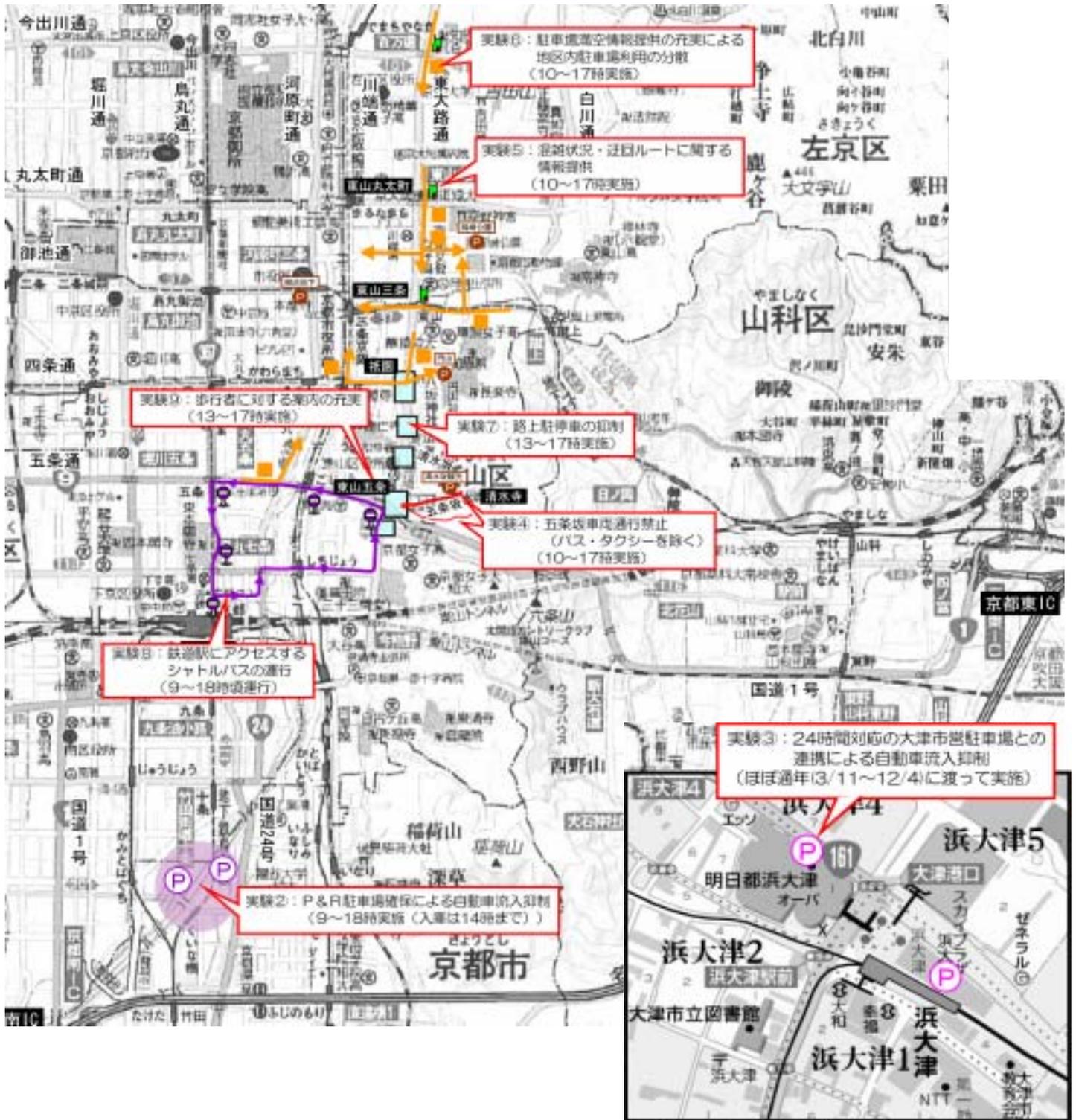
『住民や観光客が安全で快適に歩けるまちづくり～住民と行政とのパートナーシップ～』を目標に、東山地区の交通問題の解決を目指して、東山交通社会実験を実施しました。

実施に当たっては、平成16年度の結果を踏まえ、各取組の充実を図るとともに新たに交通規制に取り組むこととし、秋の観光のピークとなる平成17年11月19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)の4日間に行いました。

平成17年度東山交通社会実験の実施概要

課題	施策名称	施策のねらいと概要	展開ステージ		
			出発前	経路途中	地区内
東山地区への自動車流入抑制・分散	ポスター、チラシ、インターネット等による交通社会実験の周知	・様々な媒体を活用し、可能な限り広範囲な周知・PRを行うことにより、各実験施策の効果を向上させる。			
	パーク＆ライド駐車場の確保による自動車流入抑制	・京都市内の東山地区から離れた地域にパーク＆ライド駐車場を設置し、自動車から公共交通への乗換を促進することにより、東山地区へ流入する自動車総量を抑制する。			
	24時間対応の大津市営駐車場との連携による自動車流入抑制	・大津市の市営駐車場を活用し、自動車から公共交通への乗換を促進することにより、京都市内へ流入する自動車総量を抑制する。			
	五条坂車両通行禁止(バス・タクシーを除く)	・五条坂を車両通行禁止とすることにより、五条坂内の交通環境改善、東大路通南行き渋滞のボトルネックとなっている東山五条交差点及び五条坂入口への自動車交通の集中を回避する。			
	混雑状況・迂回ルートに関する情報提供	・規制周知看板を用いて迂回情報もあわせて提供することにより、東大路通から他の平行路線への交通の分散を図る。			
東山地区内における移動の円滑化	駐車場満空情報提供の充実による地区内駐車場利用の分散	・仮設看板を用いて、駐車場の満空情報を提供することにより、特定駐車場への自動車の集中や入庫待ちを原因とする道路混雑及び渋滞の軽減を図る。			
	路上駐停車の抑制	・他の交通の障害となる路上駐停車を抑制し、東大路通が本来有する交通処理能力を確保する。			
歩行者交通の安全の確保及び快適性の向上	鉄道駅にアクセスするシャトルバスの運行	・利用者の多い京都駅等の鉄道結節点と五条坂を結ぶシャトルバスを運行し、東山地区に訪れる観光客の移動利便性向上を図る。			
	歩行者に対する案内の充実	・チラシや仮設看板による案内やガードマン等による安全性確保を行い、東山地区に訪れる観光客が安全で快適に歩ける環境を確保する。			

平成17年度交通社会実験の取組



- 2 実験施策の実施概要

1 ポスター，チラシ，インターネット等による交通社会実験の周知

(実施概要)

自動車利用の抑制及び実験施策の効果向上を目的として，様々な媒体を活用し，可能な限り広範囲に周知・PRを行いました。

(1) ポスターの掲示

- ・パーク＆ライド施策の周知ポスターを鉄道駅及び高速道路サービスエリア・パーキングエリアに掲示しました。
- ・市内約9,000箇所に設置されている「京都市広報板」にポスターを掲示し，交通社会実験の実施の周知と公共交通利用の促進を啓発しました。



【啓発ポスター】



【市広報板への掲示】

(2) チラシの配布

パーク＆ライド駐車場の案内チラシを合計約20万枚配布

- ・案内チラシの新聞折り込みを住宅のポストへ戸別投函（ポスティング）へ変更することによりチラシの認知度を上げ，事前での施策周知を図りました。
- ・京都府南部地域，大阪府北摂地域及び名古屋市内に約10万部をポスティング。
- ・高速道路インターチェンジ出口料金所に加え，主要なサービスエリア及びパーキングエリアにおいてのチラシ配布のほか，コンビニエンスストアなどで配布しました。

地元住民への交通社会実験内容の周知

- ・10月の中下旬に交通社会実験を周知するチラシを東山区全戸に配布に加え，平成17年度は，実験を実施する11月に，新聞折込を約19,000部行い，地元住民への周知の充実を図りました。



【地元配布チラシ】



【サービスエリアでのチラシ配布の様子】

(3) ホームページによる情報の提供

(4) テレビ、ラジオ放送による情報の提供

日本道路交通情報センター（JARTIC）によるラジオ放送

テレビ及びラジオ放送による情報の提供

・関西テレビの衛星放送「京都チャンネル」で放送する京都の情報発信番組「京都！ちゃちゃちゃ」において、パーク&ライド駐車場の紹介などを行いました。

・「FM802」及び「FM ラジオカフェ」の協力で、パーク&ライド駐車場や交通社会実験に関する情報の提供を行いました。

(5) 京都国道事務所及び京都府警察の協力による規制等の周知

・京都国道事務所及び京都府警察の協力により、信号機などに設置されている電光掲示板を用いて、交通社会実験に伴う五条坂車両通行禁止などについて、事前及び実施中の広報を行いました。

(6) 地下鉄・市バスへの車内広告の掲出



(7) 民間企業と連携した広報

・(株)UFJニコス(旧(株)UFJカード)の協力により、会員向けの料金通知に同封されるチラシや会報などへのパーク&ライド施策広告掲載を行い、新たな利用者の発掘に取り組みました。

・パーク&ライド駐車場案内チラシに、民間企業の広告の掲載を募り、企業協賛によるチラシの増刷し、広報の充実を行うなど、パーク&ライドを支える多様な主体との連携の拡大を図りました。



【パーク&ライド案内チラシ】

2 五条坂車両通行禁止（バス・タクシーを除く）

（実施概要）

東大路通南進の渋滞の原因の一つと考えられる五条坂進入待ち車両の解消と五条坂内の交通環境改善をするため、五条坂を対象に車両通行禁止の交通規制に取り組みました。

交通規制取組状況

仮設看板などにより、交通規制の実施と他の道路への迂回を周知

規制実施に伴い、市営清水坂観光駐車場をバス専用とし、五条通に路上待機する観光バスの誘導を行い、観光バスの五条通での路上待機が平成16年度から半減

五条通から五条坂の沿道にガードマンを配置

その他、規制実施を知らずに五条坂付近まで来た自動車への対応として、東大路五条交差点から山科区方面へ約2キロメートル離れた場所に臨時駐車場を設置し、市営清水坂観光駐車場まで30分間隔でシャトル便を運行

規制実施時の混乱を避けるため、東大路通や五条通を中心として市内44箇所に仮設看板や垂れ幕を設置

京都国道事務所の道路工事中標識車両や京都府警察及び京都国道事務所の電光掲示板などにより、交通規制の実施と他の道路への迂回を周知

京都府東山警察署による東山五条交差点の交通整理

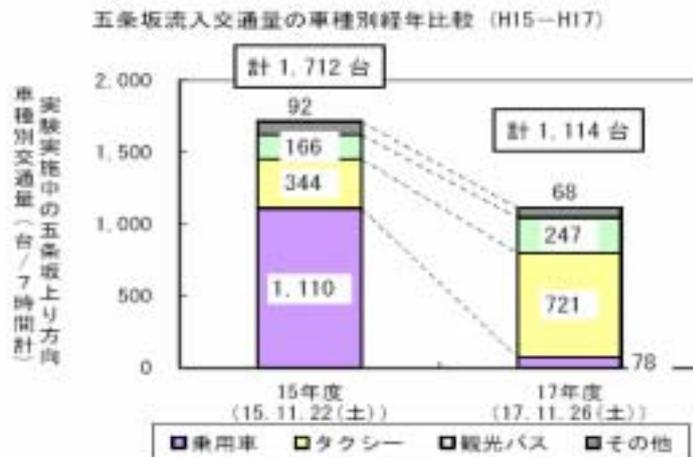
観光客が五条坂を安全・快適に歩くための工夫として、大谷本廟と市営清水坂観光駐車場前のタクシー乗り場を閉鎖し、茶わん坂内の「パークファースト清水茶わん坂駐車場」と鳥辺山参道内の「大谷本廟参拝者専用駐車場」に臨時タクシー乗り場を設置

【凡例】
 : 警察官（2名）
 : ガードマン（13名）
 : 実験スタッフ（6名）
 : 交通局職員（2名）
 : 警察及び京都国道事務所車両等

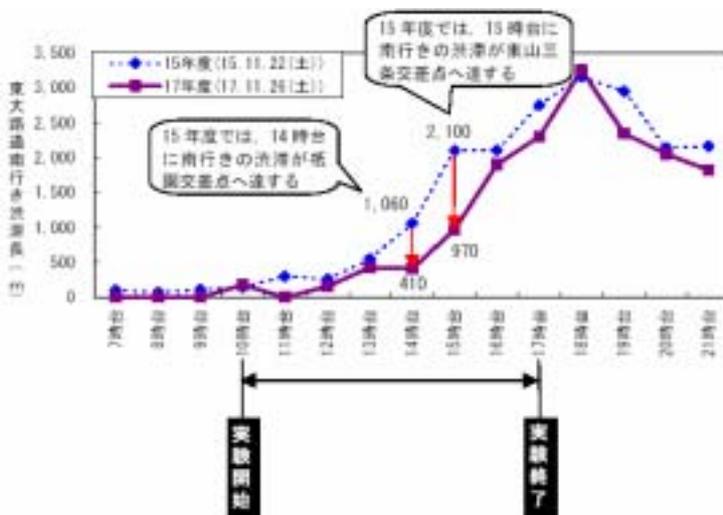
(1) 交通状況の変化について

渋滞長及び所要時間など交通環境が大幅に改善

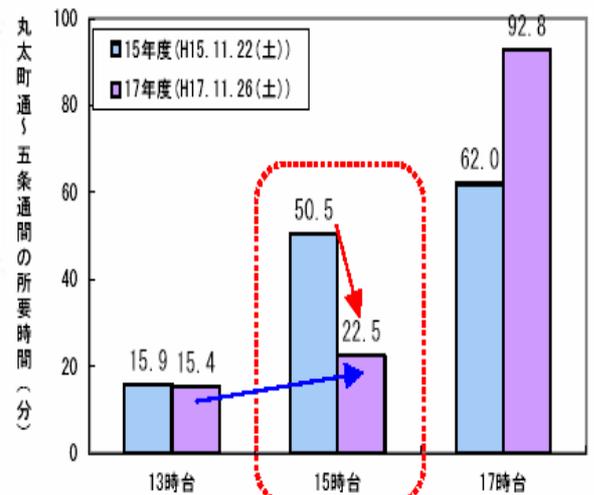
- ・交通規制により、五条坂内の交通量が平成15年度に比べ3割以上減少しました。
- ・その結果、五条坂内をゆったりと観光していただける安全・快適な環境が確保できました。



- ・五条坂内の交通の円滑化に伴い、五条坂入口での自動車の進入待ちが無くなり、東大路通の南進が円滑に流れました。
- ・また、交通の円滑化に伴い、東大路通の南進の所要時間が大幅に短縮するなど、交通社会実験による交通環境の改善が図れました。



【東山五条交差点を先頭とした
東大路通南進の渋滞長】



【東大路通南進（丸太町通～五条）
の所要時間】

3 路上駐停車の抑制及び歩行者に対する案内の充実

(実施概要)

円滑な交通の阻害となる要因を排除するとともに、路線バスの円滑な運行を図るため、チラシを配布するなどして路上駐停車の抑制を行いました。また、同取組と併せ、東大路通の観光客への案内の充実を図り東大路通からの歩行者の分散と歩行者の利便性・快適性の向上を図りました。

路上駐停車の抑制の取組

- ・平成16年度に実施した祇園、東山安井、清水道、五条坂の4つのエリアに、新たに馬町エリアを加え、取組地域の拡大
- ・平成16年度に協力いただいた弥栄・清水・六原の各自治連合会並びに地域女性会、交通対策協議会に加えて、新道・修道自治連合会や京都女子大学学生ボランティアとの協力・連携により、4日間で、のべ約350名の体制で実施

【取組の様子】



石段下及びバス停付近での駐停車(タクシー含む)が多い

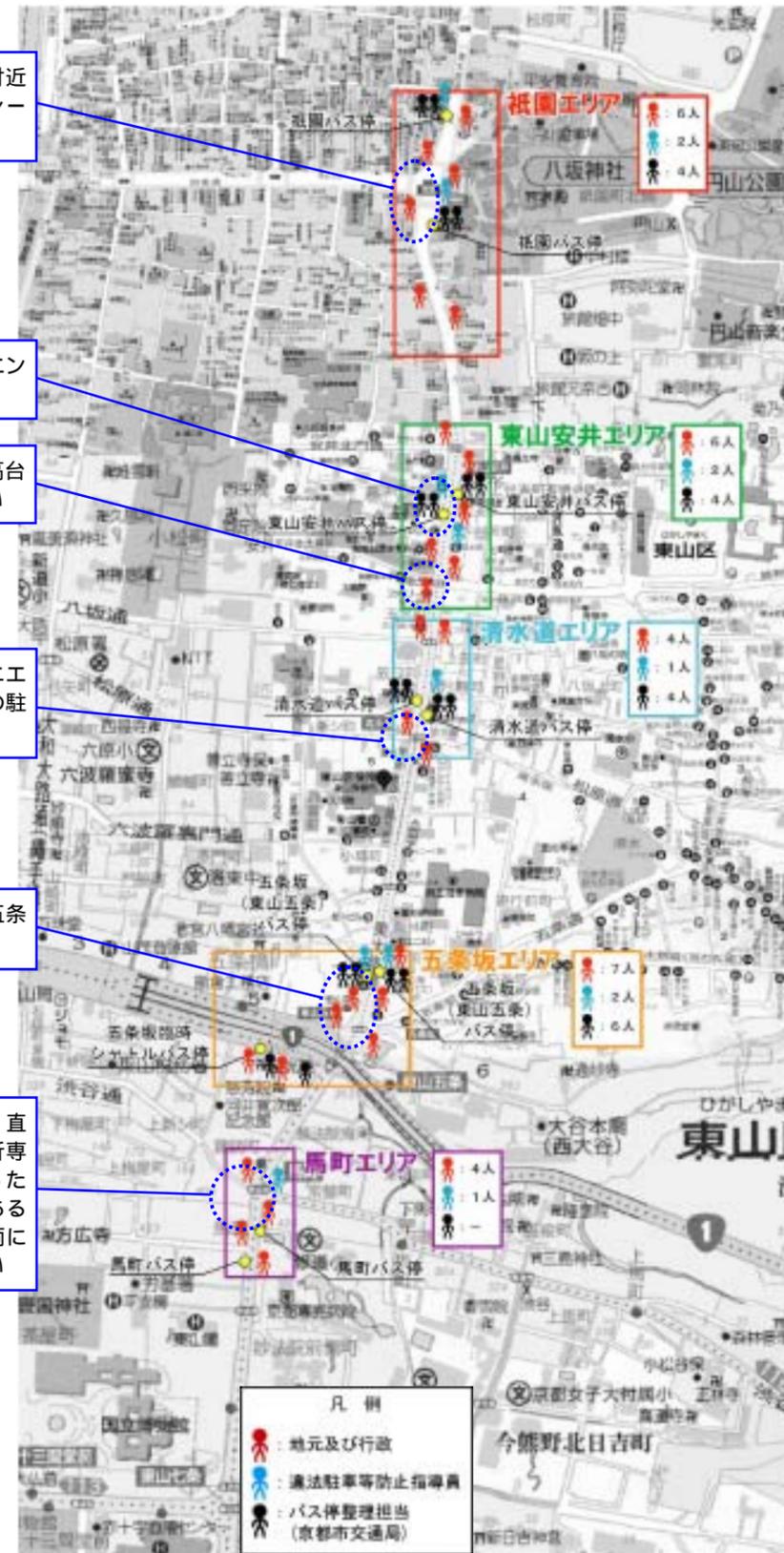
バス停とコンビニエンスストアが近い

南行及び北行から高台寺へ向かう車が多い

量販店及びコンビニエンスストア付近での駐停車が多い

東山五条交差点と五条坂バス停が近い

北行き車線構成が、直進・左折車線と右折専用の2車線であるため、路上駐停車があると、直進・左折車両に与える影響が大きい



歩行者に対する案内の充実

- ・「歩行者案内マップ」を観光客に配布するとともに、東大路通沿道の主要なバス停留所付近に大型の観光案内看板を設置しました。
- ・実験の参加者へのアンケートから、4日間でのべ274台の車に路上駐停車抑制の協力を求め、東大路通の円滑化に効果があったことが伺えます。
- ・また、観光客へのアンケートでは、看板に気づいた観光客の約7割が「役に立った」と回答がありました。

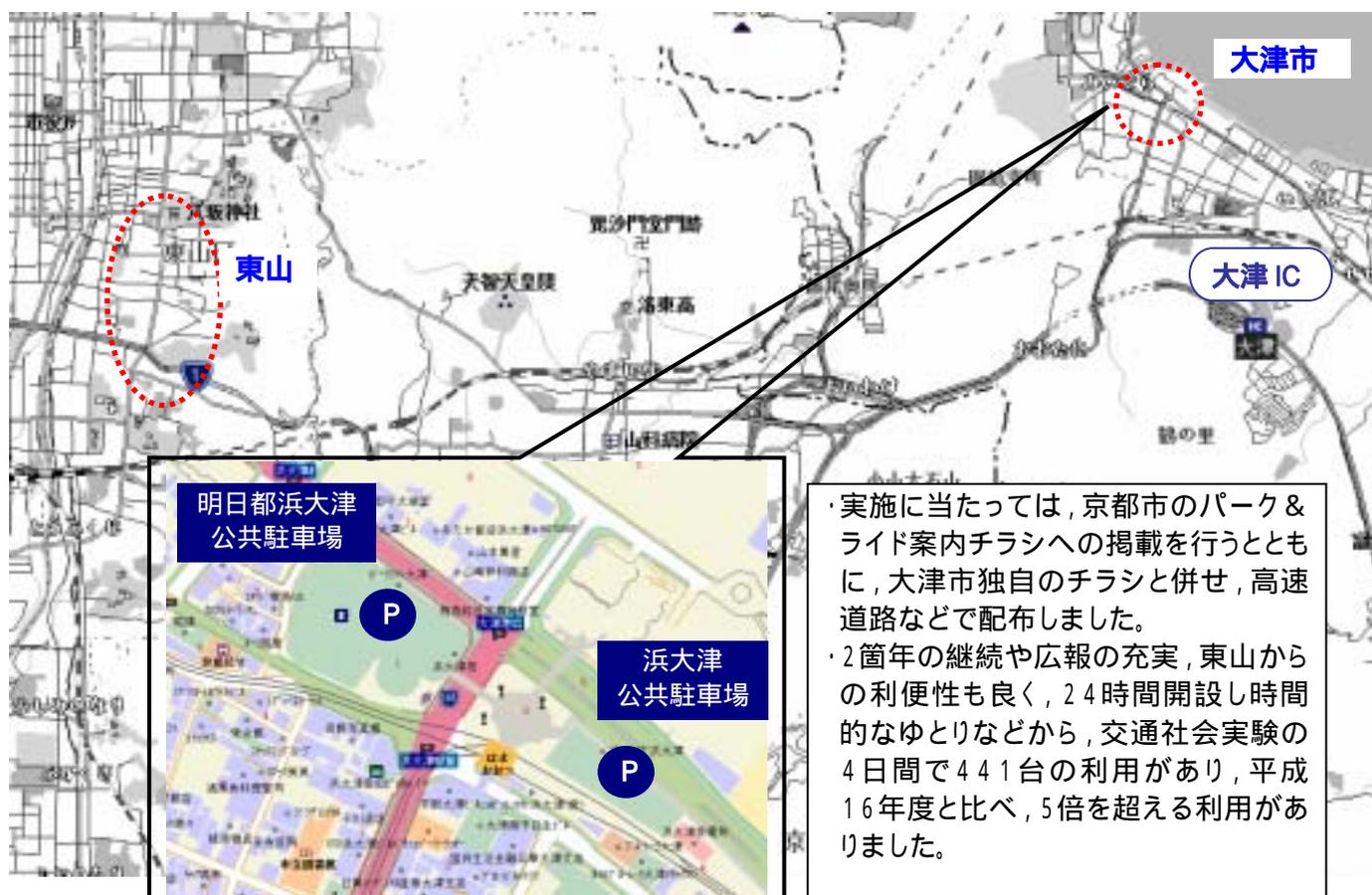
【取組の様子】



4 24時間対応の大津市営駐車場との連携による自動車流入抑制

(実施概要)

京都市より東方からの観光客に対する自動車から公共交通への利用の転換を目的として、大津市が実施する浜大津の二つの市営駐車場を活用したパーク&ライドと連携した取組を実施しました。

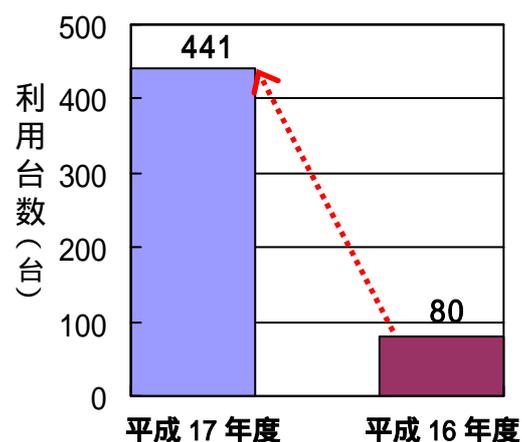


実施日	平成17年3月11日～12月4日
開設時間	24時間
対象駐車場 (収容台数)	明日都浜大津公共駐車場(381台) 浜大津公共駐車場(247台)
対象車両	普通乗用車
利用料金	京都市交通局及び京阪電鉄の企画切符 ・「京都市営地下鉄・京阪大津線1dayチケット」 (京都市営地下鉄及び京阪大津線が1日乗り放題 価格1,000円) もしくは、 ・「湖都古都・大津1dayきっぷ」 (京阪大津線が1日乗り放題 価格500円) を購入した人を対象に1日駐車券を半額(500円)で販売

【大津市パーク＆ライド利用台数の推移（平成16～17年度）】

（単位：台）

平成 17 年度	11/19 (土)	11/20 (日)	11/26 (土)	11/27 (日)	合 計
	79	94	152	116	441
平成 16 年度	11/13 (土)	11/14 (日)	11/20 (土)	11/21 (日)	合 計
	16	6	30	28	80



5 鉄道駅にアクセスするシャトルバスの運行

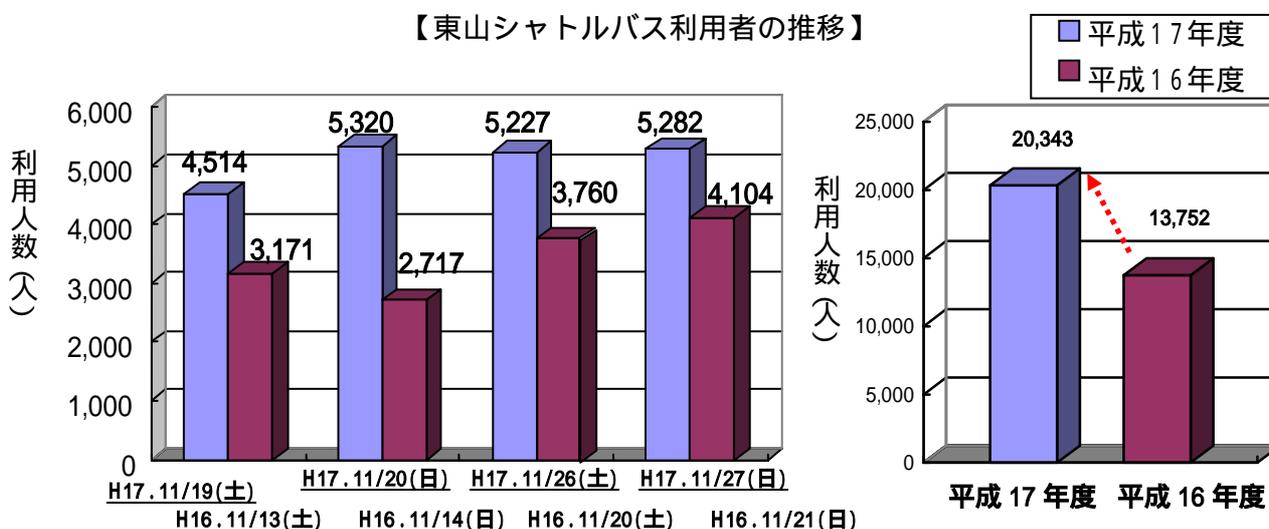
（実施概要）

京都駅等の主要な鉄道結節点と五条坂を結ぶシャトルバスを運行し、東山地区に訪れる観光客の利便性の向上を図りました。

- ・東山五条交差点付近に、シャトルバスの運行案内や停留所への誘導看板を設置するなどして、利用者をスムーズに誘導するとともに、バス待ちの観光客の分散を図り、歩道上の混雑の緩和を図りました。
- ・4日間で約2万人の利用者があり、全ての実験日で平成16年度の利用者数を越え、観光客の利便性の向上と公共交通の利用促進が図れました。



【東山シャトルバス利用者の推移】



嵐山等観光地交通対策の実施概要

嵐山交通対策研究会では、秋の観光シーズンにおける渋滞等の交通問題解決に向け、平成13年度の交通社会実験をはじめ、これまで4年にわたり、観光地交通対策に取り組むことにより、地域への施策の浸透に努めている。

今年度は、これまでの取組により培った地元住民の方々との協力体制をより強固なものとし、継続的な取組とするために、施策を地元の主体的な取組としていく必要がある。このようなことを踏まえ、平成17年度においては、昨年度に引き続き11月の1箇月間の土、日曜日及び祝日に以下の臨時交通規制等を実施。

また、嵐山地区の取組に併せ、11月19、20、26、27日の二週にわたる土日には、自動車の流入抑制を図るため、パーク＆ライドを実施。

今年度の取組施策

(1) 嵐山地区における秋の臨時交通規制等の実施

長辻通の北行き一方通行（自転車を除く全ての車両）
嵯峨街道の南行き一方通行（路線バス・二輪車・自転車を除く）
阪急嵐山駐車場周辺における交通誘導【 任意的措置】

- ・ 保津川遊船のトラックを阪急嵐山駅前ロータリー経由で嵯峨街道を南行きに誘導
- ・ 阪急嵐山駐車場から出る車を阪急嵐山駅前ロータリー経由あるいは桂川堤防沿いに誘導して南行きに誘導

京都市嵐山観光駐車場のバス優先化
阪急嵐山駐車場への一般車の誘導

(2) パーク・アンド・ライドの実施

パーク・アンド・ライド駐車場

- 電鉄三条口駅周辺地区
- JR丹波口駅周辺地区
- 地下鉄くいな橋駅周辺地区
- JR長岡京駅・阪急長岡天神駅周辺地区

(3) 施策実施の周知・公共交通利用促進の広報・PR

インターネットによる周知
ポスター・チラシによる周知
「あらしやま・さかの便利帖」による情報提供
その他各種媒体等を活用した公共交通利用促進のための広報・PR
(市バス・京都バスでの通知、市広報版へのポスター掲載、全戸配布チラシ等)

- 2 平成17年度の秋の臨時交通規制等の概要

1 秋の臨時交通規制の概要

交通の円滑化，安全・快適な歩行空間を確保するため，11月の1箇月間の土，日曜日及び祝日に臨時交通規制等を実施

(1) 長辻通（新丸太町通～渡月橋北詰）の交通規制

規制内容	北行き一方通行
対象車両	路線バスを含む全ての車両（自転車を除く）
実施期間	11月の1箇月間の土，日曜日及び祝日
規制時間	午前10時から午後6時まで
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者の比較的少ない上旬（11/3, 5, 6）では，中央線のあるJR踏切以南について，2車線とも一方通行化。 ・歩行者の多い中下旬（11/12, 13, 19, 20, 23, 26, 27）では，カラーコーンの設置と撤去を行い，車道1車線を確保し，歩行者空間の拡大を図る。また，景観に配慮し，コーンの一部は造花を挿したフラワーカラーコーンを設置する。（自転車は車道を通行。）

(2) 渡月橋以南の嵯峨街道（渡月橋北詰～四条通）の交通規制

規制内容	南行き一方通行
規制車両	路線バス及び二輪車を除く一般車両
実施期間	11月の1箇月間の土，日曜日及び祝日
規制時間	午前10時から午後4時まで（土曜日は正午から午後4時まで）

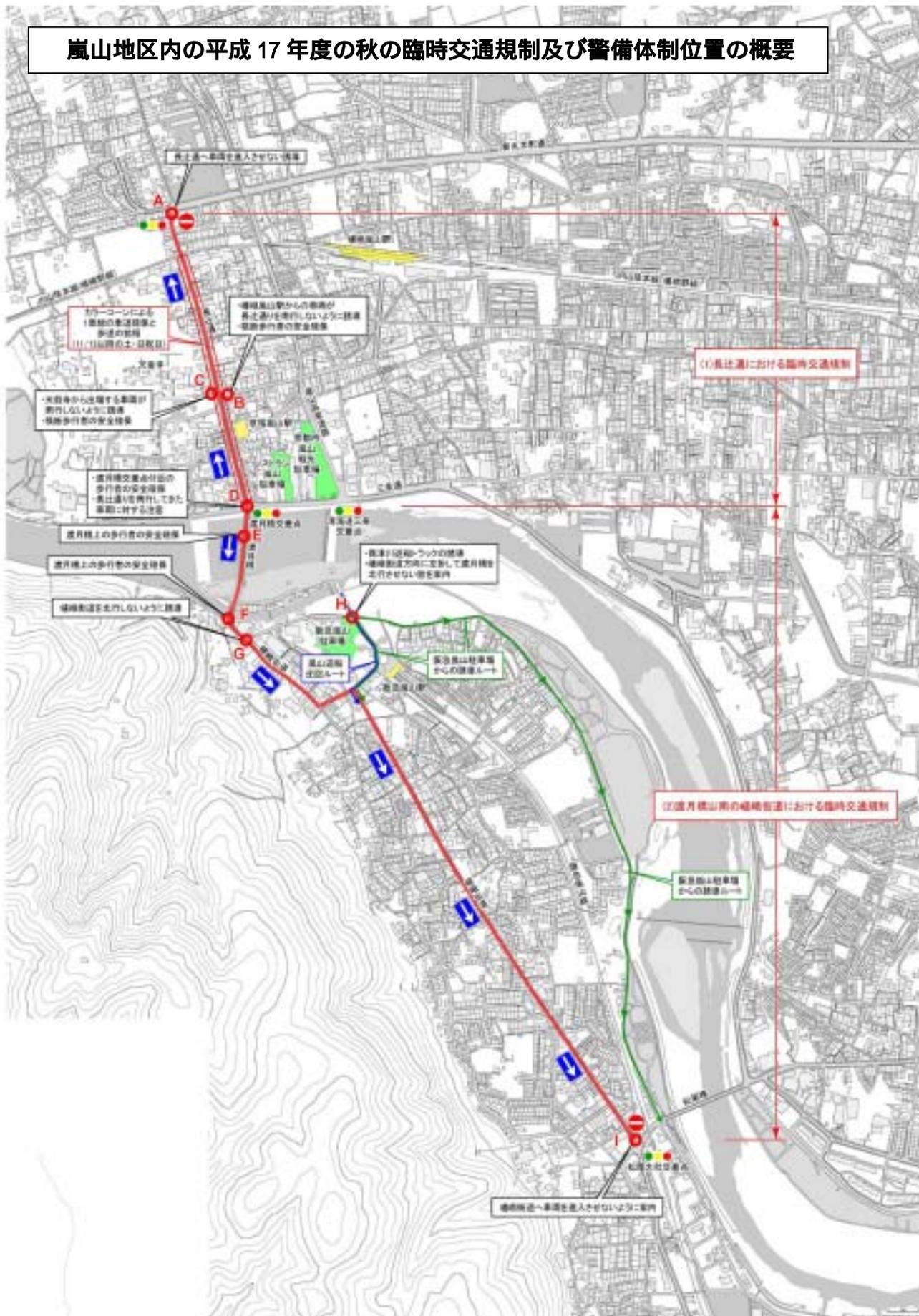
(3) 阪急嵐山駐車場周辺における交通誘導【任意的誘導】

保津川遊船のトラック	阪急嵐山駅経由で嵯峨街道を南行
阪急嵐山駐車場から出てきた車	阪急嵐山駅経由あるいは桂川堤防道路を南行

(4) 秋の臨時交通規制の運用方法について

看板の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・規制看板は臨時交通規制を行う長辻通，嵯峨街道及びそれらとの交差路に配置 ・規制予告看板は臨時交通規制を行う区間（長辻通と嵯峨街道）への主要な進入路及び交差路に配置
警備員の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・固定配置は図上の9箇所，その他として監督員を配置
一般車・観光バスの駐車対策	<ul style="list-style-type: none"> ・観光バスの駐車対策については，レストラン嵐山で実施中の「駐車場利用時間の分散化」と「旅行業協会・バス協会を通じた情報提供」のほか，「京都市嵐山観光駐車場の原則バス専用化」により，入庫待ちのために生じる交通混雑解消を図る。 ・通常午前9時営業開始の阪急嵐山駐車場について，阪急の協力を得て，京都市嵐山観光駐車場と同じ開始時刻の朝8時から営業いただいた上で，バス優先となる京都市嵐山観光駐車場等から，午前中は比較的空いている阪急嵐山駐車場に車を誘導する。 【実施日：11/12, 13, 19, 20, 23, 26, 27（土，日曜日及び祝日）】

嵐山地区内の平成 17 年度の秋の臨時交通規制及び警備体制位置の概要



2 秋の臨時交通規制の周知について

今年度は、昨年度と同様に全戸チラシの配布や「市民しんぶん」への掲載などを行うと共に、市内約9,000箇所設置している京都市広報版へポスターの掲示を行うことにより地元住民や商店街等へ臨時交通規制の周知を図りました。また、観光客に対する臨時交通規制の周知として、パーク＆ライドのチラシへの掲載を行うと共に、高速道路の主要なサービスエリア、パーキングエリア及びインターチェンジにおいて、手渡し配布を行うなどの方法で周知した。

【主な広報手段】

全戸チラシの配布

インターネットによる情報提供

「市民しんぶん」への掲載

京都市広報版へのポスター掲示

市バス・地下鉄へのポスター吊り下げ

「あらしやま・さかの便利帖」への掲載

パーク＆ライドのチラシへの掲載

・高速道路の主要なサービスエリア、パーキングエリア及びインターチェンジにおける配布

・市内ホテル及びコンビニエンスストアでの配布

・京都府南部、大阪府北摂地域及び愛知県名古屋市を対象にしたポスティング

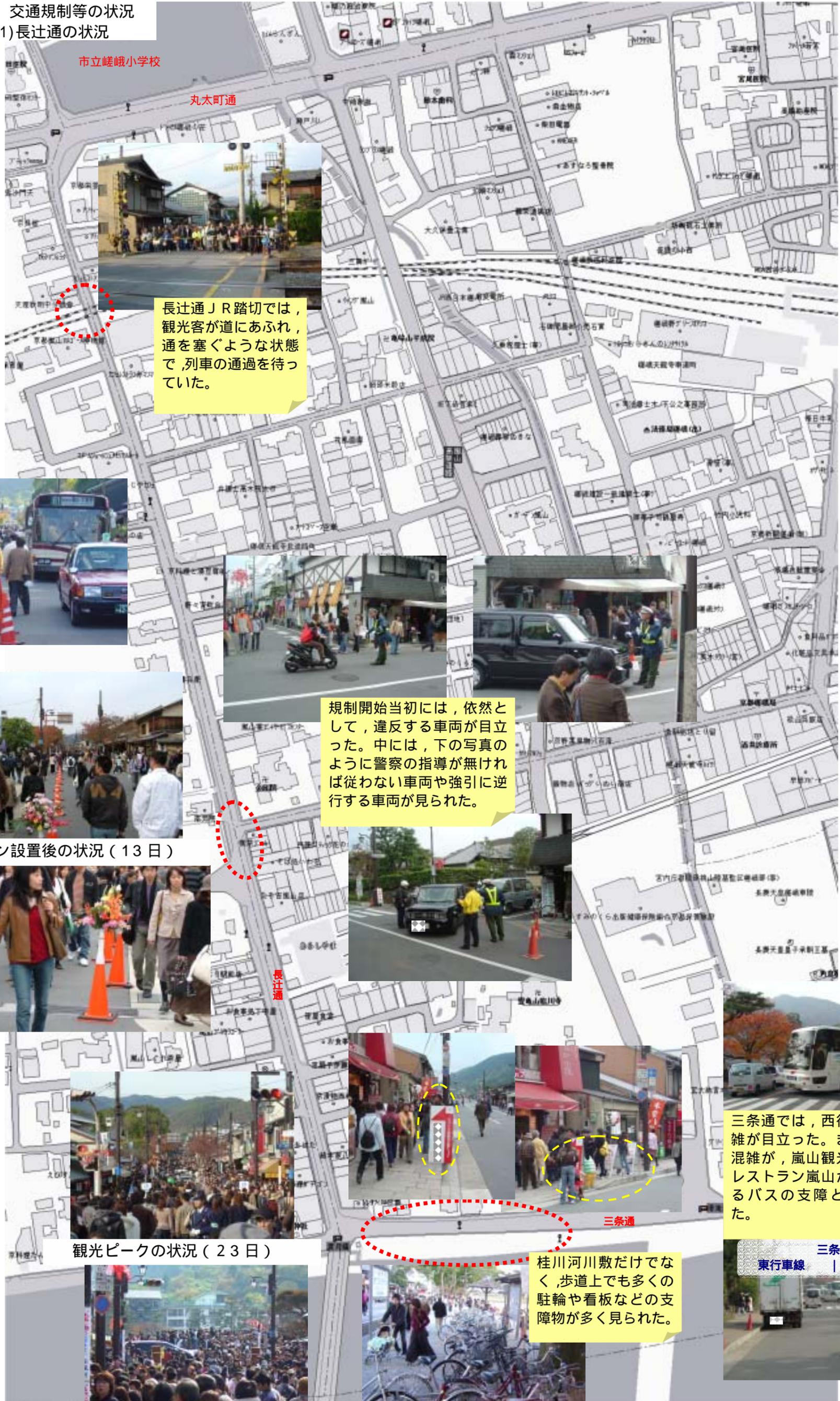
規制事前周知・実施看板の設置



【ポスター等イメージ】



3 交通規制等の状況
(1)長辻通の状況



長辻通JR踏切では、観光客が道にあふれ、通を塞ぐような状態で、列車の通過を待っていた。



規制開始当初には、依然として、違反する車両が目立った。中には、下の写真のように警察の指導が無ければ従わない車両や強引に逆行する車両が見られた。



コーン設置後の状況(13日)



観光ピークの状況(23日)



三条通

桂川河川敷だけでなく、歩道上でも多くの駐輪や看板などの支障物が多く見られた。



三条通では、西行車線の混雑が目立った。また、この混雑が、嵐山観光駐車場やレストラン嵐山から出庫するバスの支障となっていた。



(2) 嵯峨街道の状況

今年度も交通規制により円滑な流れを確保

- ・今年度は、規制予告看板の追加、規制箇所への警備員・市職員の集中配置及び逆行等の違反車両に対する警察による誘導・規制等により、違反車両は大幅に減少し、交通の安全と円滑化が図れた。
- ・しかし、脇道から嵯峨街道に進入し、車両が逆送するなど、交通規制を守ろうとしない車も見受けられた。



交通規制
当日の状況



(3) 観光ピーク時における一般車の交通誘導

利用時間帯の分散化やバス協会を通じた情報提供により、嵐山中心地区での観光バスの駐車待ちによる交通混雑を緩和

- ・ 旅行業協会・バス協会を通じてバス事業者に、嵐山等観光地交通対策の目的と臨時交通規制の内容などについて、情報提供を行った。
- ・ 交通混雑の原因となっている空バスの駐停車や路上での乗降などについて、駐車場を変更や利用時間帯をずらす等の協力を求めた。

観光ピーク期には、警察による交通誘導等により、京都市嵐山観光駐車場前の入庫待ちによる交通混雑を緩和

- ・ 京都市嵐山観光駐車場では、バス駐車容量の拡大を図るため、バス優先化をした。しかし、観光ピーク期には入庫しきれない事態が発生し、入庫待ちのバスによる交通混雑が発生した。
- ・ そのため、右京署が入庫待ちバスに対する移動の誘導を行ったが、駐車場前での入庫待ちはなくなったものの、場所を変えて新丸太町通の嵯峨小学校南側路上に観光バスの駐車が発生するなど、場所を変えての問題発生が見られた。



【入庫待ちのバスによる交通混雑の発生】



【右京署による路上駐車車両への誘導】
(京都市嵐山観光駐車場前)



【嵯峨小学校前】

誘導員によるチラシ配布を行い、阪急嵐山駐車場に誘導することで、嵐山中心地区の駐車待ちによる交通混雑を緩和

- ・ 京都市嵐山観光駐車場のバス優先化等に伴い、入庫できない一般車が駐車場を探してうるつくことを防ぐため、阪急の協力を得て、阪急嵐山駐車場の開場時刻繰り上げ、京都市嵐山観光駐車場と同じ朝8時から営業を行った。
- ・ また、三条通から午前中比較的空いている阪急嵐山駐車場に誘導員によるチラシ配布で一般車を誘導した。〔実施日：11/12,13,19,20,23,26,27(土曜、日曜及び祝日)〕



【阪急嵐山駐車場への誘導チラシ】



【誘導チラシの配布による阪急嵐山駐車場への誘導】
(11/19)

(4) 実施の結果

交通混雑により、ひどい交通渋滞が発生

- ・ 嵐山中心部では、交通渋滞が発生し、その最もひどい時間帯には、西大路五条交差点から清滝道三条交差点までの所要時間が三条通経由で 57 分・新丸太町経由で 91 分・四条通経由で 199 分かかりました。
- ・ 清滝道三条交差点までの所要時間が、丸太町通清滝道交差点からが 46 分、森原堤四条交差点からが 104 分でした。

図 嵐山中心部への所要時間

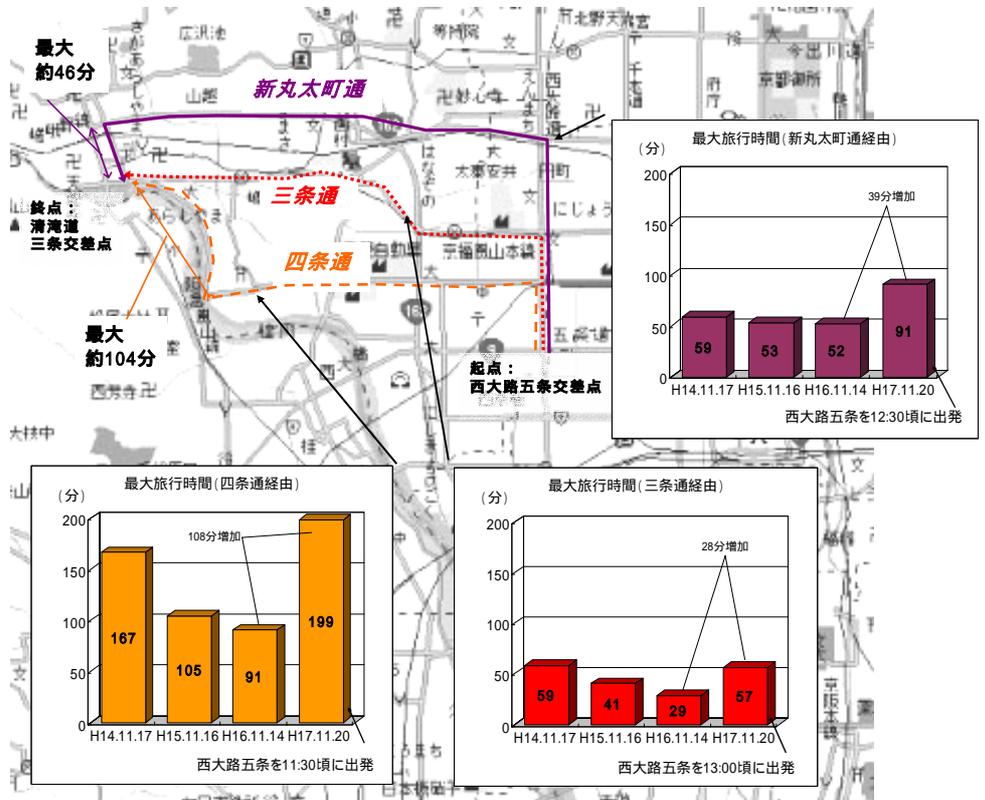
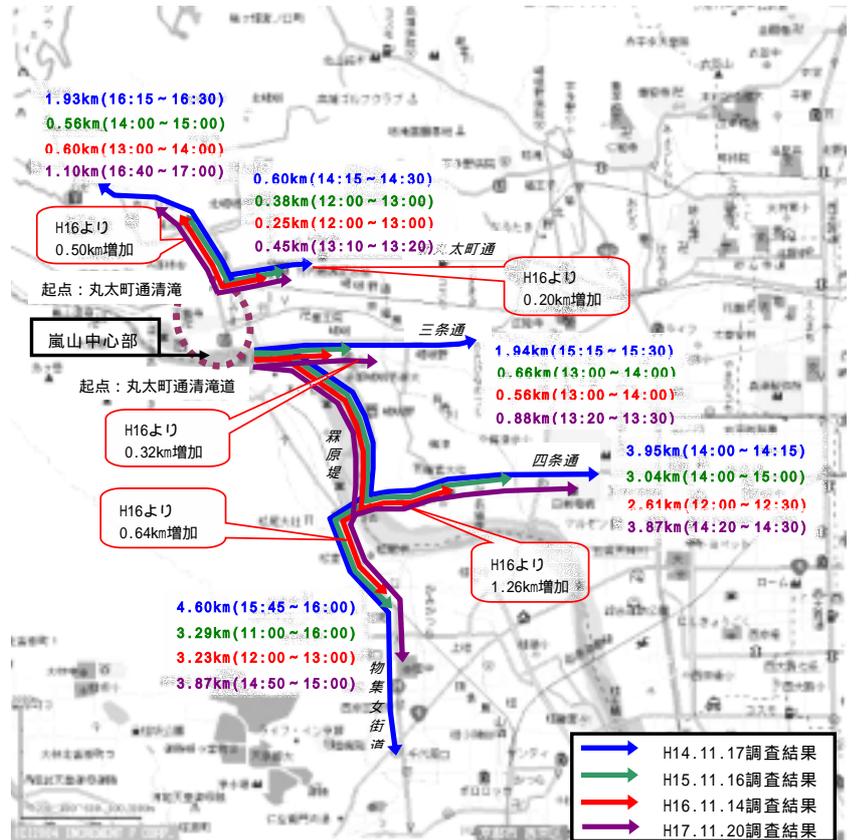
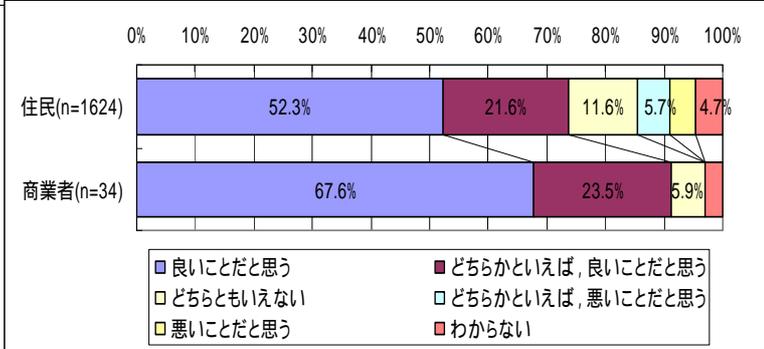
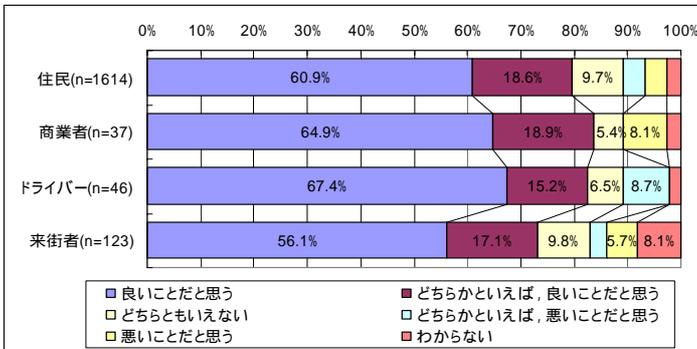


図 嵐山中心部付近での渋滞の長さ



長辻通及び嵯峨街道の一方通行規制に大半が賛同

- ・長辻通の北行き一方通行規制について、「良いことだと思う」「どちらかといえば、良いことだと思う」と回答した人が、住民79.5%、商業者83.8%、ドライバー82.6%、来街者72.3%であり、それぞれ7割を越えており、大半の方から賛同を得ています。
- ・嵯峨街道の南行き一方通行規制について、「良いことだと思う」「どちらかといえば、良いことだと思う」と回答した人が住民73.9%、商業者91.1%であり、それぞれ7割を越えており、大半の方から賛同を得ています。

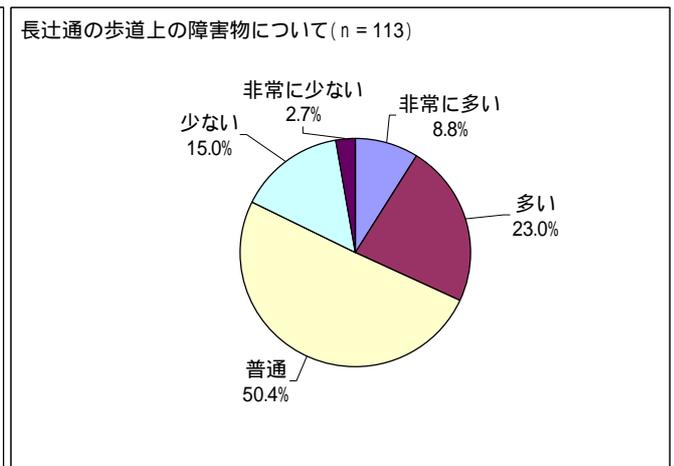
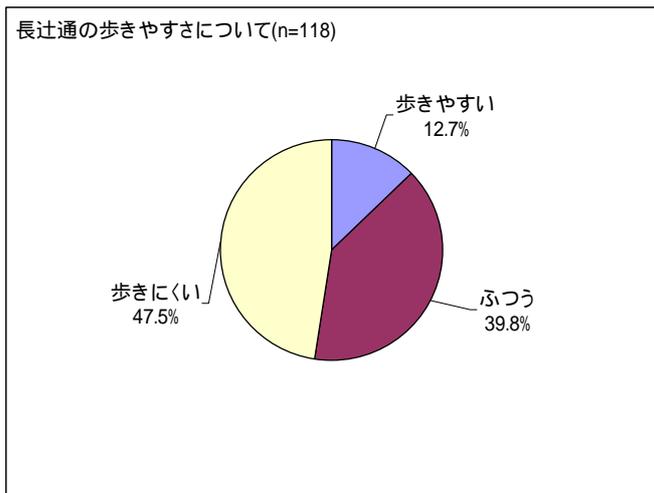


【長辻通北行き一方通行の評価】

【嵯峨街道南行き一方通行の評価】

長辻通の歩行環境に不満を示す人が多い

- ・しかし、長辻通の歩きやすさについては、「歩きやすい」は12.7%に過ぎず、「歩きにくい」が47.5%と多くの観光客が感じています。



パーク＆ライド施策の実施概要

名神高速道路大山崎ＩＣに近く、嵐山地区や京都市中心部への移動にも便利なＪＲ長岡京駅・阪急長岡天神駅周辺地区を新たに駐車場を設置，京都観光への利用を促進

- ・平成１６年度に開設した３地区に加え，今年度新たに「ＪＲ長岡京駅・阪急長岡天神駅周辺地区」に駐車場を設置
- ・平成１６年度と同様にシステム利用協力金は１台につき１日１００円とし，嵐山地区の散策等に役立つ「便利帖」等による観光情報の提供を行った。

施策の周知と駐車場への案内は，高速道路出口料金所等でのチラシ配布に加え，新たに高速道路SA・PAでもチラシ配布を実施

- ・パーク＆ライド施策の周知と駐車場への誘導を行うため，これまで実施してきたインターチェンジ出口料金所におけるチラシ配布に加え，近年のETC利用者の増加によりその効果が低減すると考えられたため，今年度は新たに３つのサービスエリア，１つのパーキングエリアでチラシ配布を行い，利用を促進した。

チラシへの企業広告の掲載など，多様な主体との連携を今年も着実に拡大

- ・交通部局と連携し，駐車場で市バス・地下鉄の企画チケット販売用ブースを設置するなど，京都観光のPRと利用者の利便性を高める工夫を引き続き行ったほか，新たな取組として，パーク＆ライド駐車場案内チラシに，民間企業の広告の掲載を募り，企業協賛によるチラシの増刷し，広報の充実を行うなど，パーク＆ライドを支える多様な主体との連携を着実に拡大した。

実施日	平成 17 年 11 月 19 日（土）, 20 日（日）, 26 日（土）, 27 日（日）の 4 日間
実施時間帯	9 時～18 時（入場は 14 時まで）
対象駐車場	以下の 4 地区で実施（次頁参照） <ul style="list-style-type: none"> ・京福電鉄三条口駅周辺地区 ・ＪＲ丹波口駅周辺地区（19 日の土曜日は実施せず） ・地下鉄くいな橋駅周辺地区 ・ＪＲ長岡京駅・阪急長岡天神駅周辺地区
対象車両	乗用自動車のみ（大型車・バス・二輪車は対象外）
システム利用協力金	1 台につき 1 日 100 円

地下鉄くいな橋駅周辺地区については，京都国道事務所が事業主体として実施。



【ＪＲ丹波口駅周辺地区の駐車場】



【駐車場の受付の様子】

位置図

京福電鉄三条口駅周辺地区



J R 丹波口駅周辺地区



J R 長岡京駅・
阪急長岡天神駅周辺地区



地下鉄くいな橋駅周辺地区



(1)パーク＆ライド駐車場実施状況



パーク＆ライド実施概要
 対象：一般乗用車
 (大型車,バス,二輪車は除く)
 実施日：平成 17 年 11 月
 19・20・26・27 日
 (JR 丹波口駅周辺地区のみ
 20・26・27 日)
 開設時間：9:00 から 18:00 まで
 利用料金 1 日 1 台 100 円
 (システム利用協力金として徴収)
大津市営駐車場実施概要
 対象：一般乗用車
 (京都市営地下鉄及び京阪企画切符
 購入者で大型車,バス,二輪車は除
 く)
 実施日：平成 17 年 3 月 11 日から
 平成 17 年 12 月 4 日まで
 開設時間：24 時間
 利用料金：1 日駐車料金を半額に割引
 (500 円)



京福電鉄
三條口駅周辺地区



JR丹波口駅
周辺地区



地下鉄いな橋駅
周辺地区



大津 IC

京都東 IC

京都南 IC



JR 長岡京駅・阪急長岡天神駅
周辺地区



大山崎 IC

今年度は、利用者に好評である「JR丹波口駅周辺地区」が1日開設できず、平成16年度と比較すると、利用台数が減少していますが、連携を取って実施している大津市営駐車場の利用者をあわせると平成16年度を上回る利用がありました。
 この結果、駐車場と公共交通を組み合わせた自動車流入抑制策が、観光客などに着実に浸透してきていることが伺え、今後も継続して取り組むことが重要であると考えられます。

平成 17 年度 P&R 利用台数集計表 (単位:台)

	19日	20日	26日	27日	計	
三條口	96	87	78	88	349	
丹波口	京都リサーチパーク(KRP)	—	47	80	218	
	中央卸売市場第一市場	—	107	106	333	
	計	—	154	186	211	551
いな橋	京都運輸支局	81	50	88	79	298
	伏見稲荷	13	10	14	11	48
	計	94	60	102	90	346
長岡京	20	16	26	45	107	
総数	210	317	392	434	1,353	

平成 16 年度 P&R 利用台数集計表 (単位:台)

	13日	14日	20日	21日	計	
三條口	65	57	127	140	389	
丹波口	JT用地	137	44	158	194	533
	中央卸売市場第一市場	—	95	—	—	95
	計	137	139	158	194	628
いな橋・上鳥羽口	村田機械	22	20	51	98	191
	京都運輸支局	40	39	83	154	316
	計	62	59	134	252	507
総数	264	255	419	586	1,524	